

(参考2)

伝統産業事業主向けアンケート 調査結果

令和3年

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

目次

- 1 伝統産業事業主向けアンケート調査概要・・・・・・・・ 3
- 2 回答者の属性について・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 回答内容について・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

1 アンケート調査概要について

(1) 調査の目的

伝統産業業界の課題を抽出し、課題解決と業界活性化に向けた施策を実施するための基礎資料とするため。

(2) 調査対象者

伝統産業（18品目）に従事する事業主

（西陣織，京鹿の子絞，京友禅，京小紋，京くみひも，京繡，京黒紋付染，京房ひも・撚ひも，京仏壇，京仏具，京漆器，京指物，京焼・清水焼，京扇子，京うちわ，京石工芸品，京人形，京表具）

(3) 調査項目

26項目（うち属性事項5項目）

(4) 調査実施方法

伝統産業団体（18団体）を通じて事業主に対してアンケート用紙を配布し，郵送，FAX，Eメール，インターネットからの回答を集計。

(5) 調査実施期間

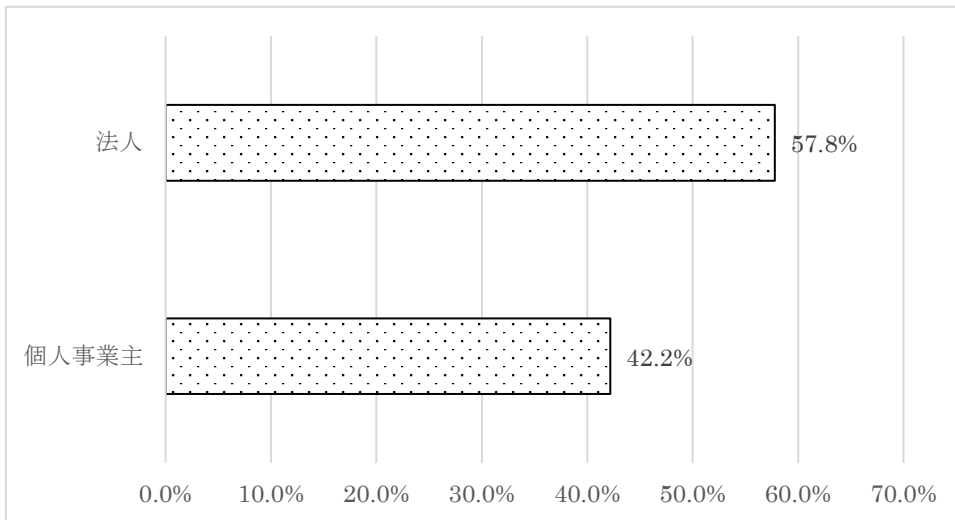
令和3年5月1日～24日

(6) 回答数

177

2 回答者の属性について

(1) 事業所の形態



n=173

(2) 創業年数

	全体	うち個人事業主
平均値	89.9	72.0
創業 100 年以上	53	14
未回答	8	5

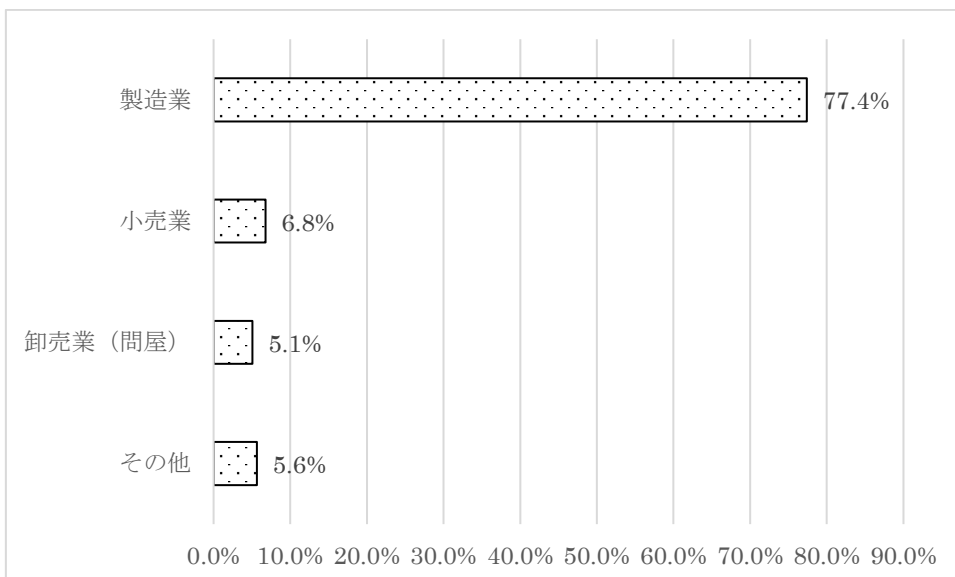
※平均値の算出において未回答の件数を除いている

(3) 法人・個人事業主の伝統産業業界でのキャリア

平均値	39.3
未回答	21

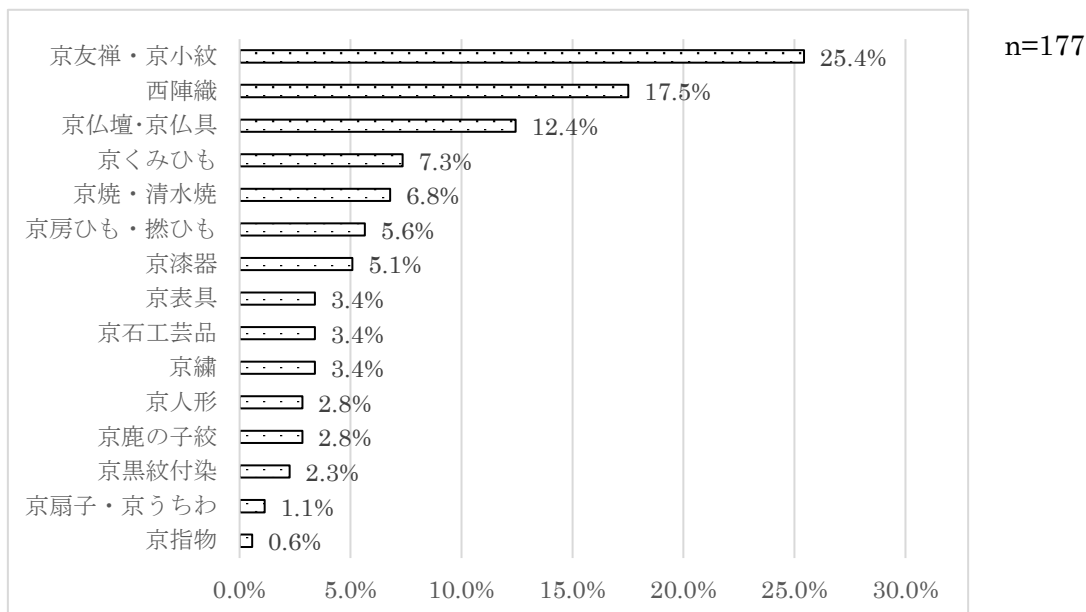
※平均値の算出において未回答の件数を除いている

(4) 事業所の業種



n=168

(5) あなたが関わる主な伝統産業



(6) 法人・個人事業主が雇用している従業員数 (n=160)

(単位:人)

平均値	6.0
最頻値	1
中央値	3
未回答	17

うち、職人数

(単位:人)

平均値	2.9
最頻値	0
中央値	1
未回答	34

3 回答内容について

(1) 直近1年間の売上高

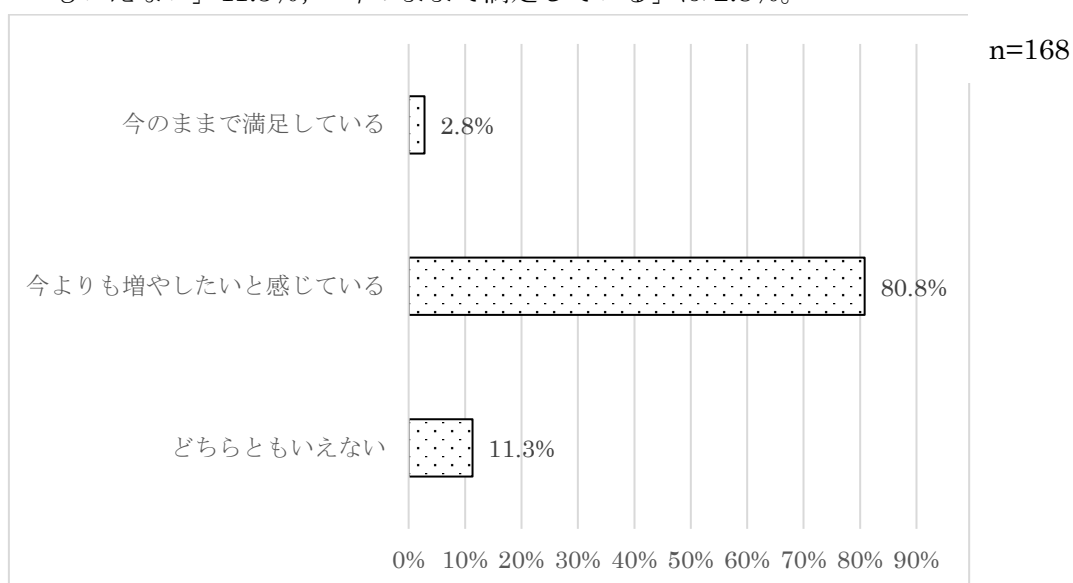
	全体	個人事業主	法人
平均値	約 7,929 万円	約 970 万円	約 12,642 万円
最頻値	約 2,000 万円	約 2,000 万円	約 5,000 万円 約 10,000 万円
中央値	約 2,000 万円	約 390 万円	約 4,400 万円

(2) 利益率

	全体	個人事業主	法人
平均値	33.4%	43.1%	26.7%
最頻値	30.0%	30.0%	30.0%
中央値	30.0%	40.0%	25.0%

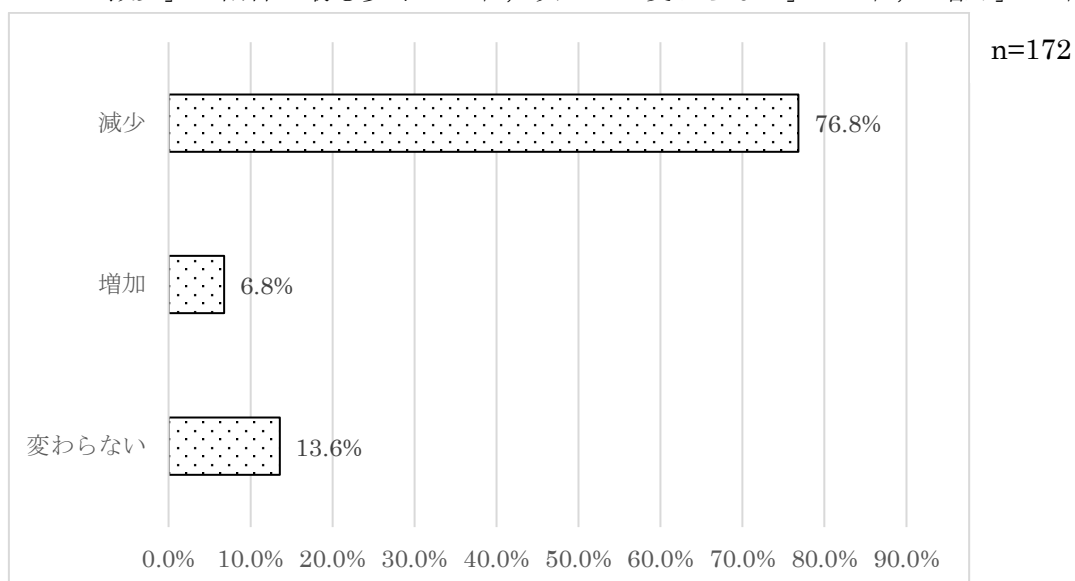
(3) 現在の利益について

「今よりも増やしたいと感じている」の割合が最も多く 80.8%，次いで「どちらともいえない」11.3%，「今のままで満足している」は 2.8%。



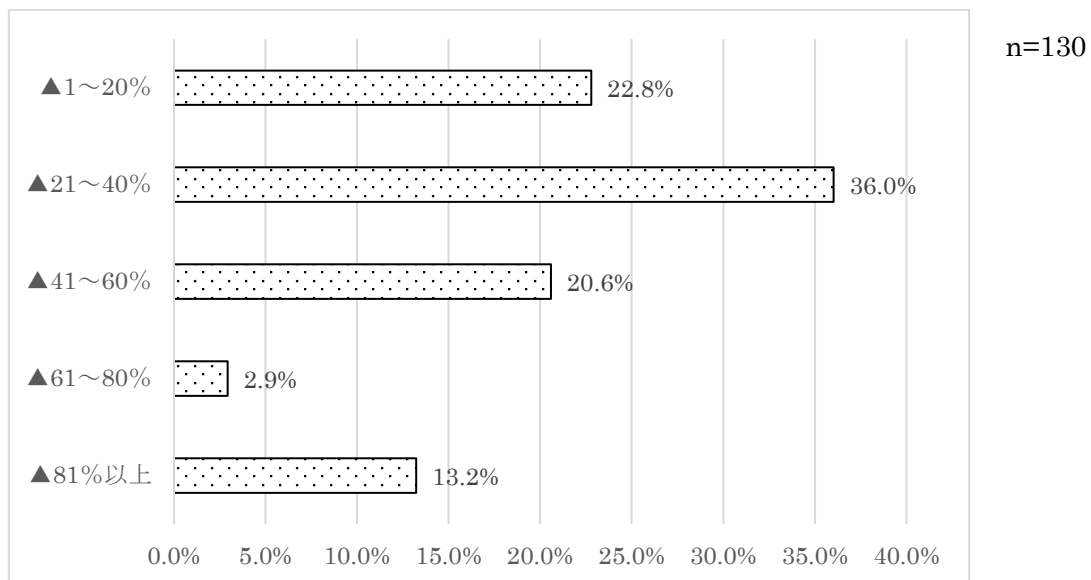
(4) 令和2年度と令和元年度の利益比較

「減少」の割合が最も多く 76.8%，次いで「変わらない」13.6%，「増加」6.8%。



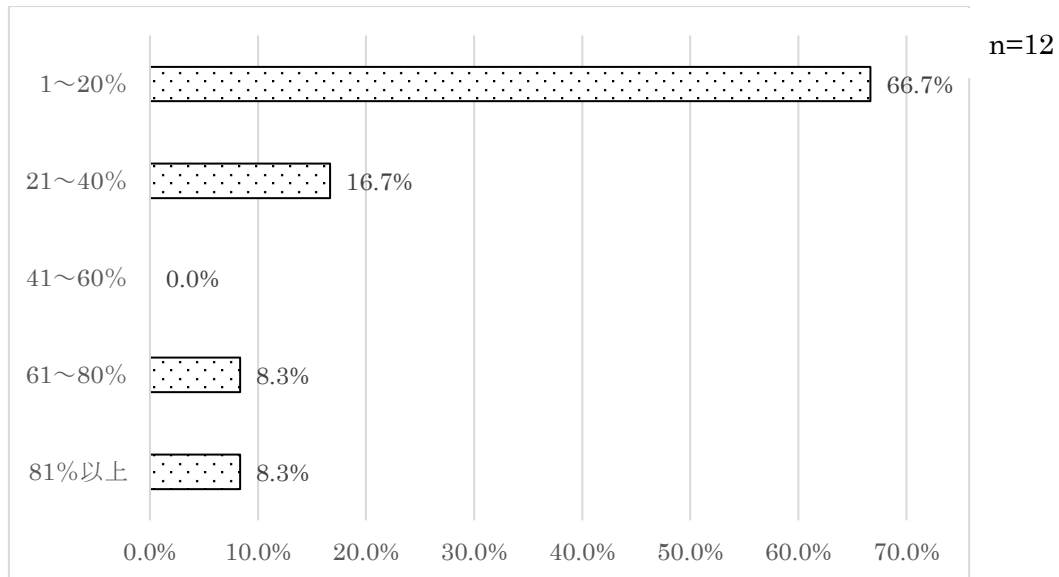
(5) (4)で「減少」と回答した方の減少率

「21～40%」の割合が最も多く36.0%，次いで「1～20%」22.8%，「41～60%」20.6%。



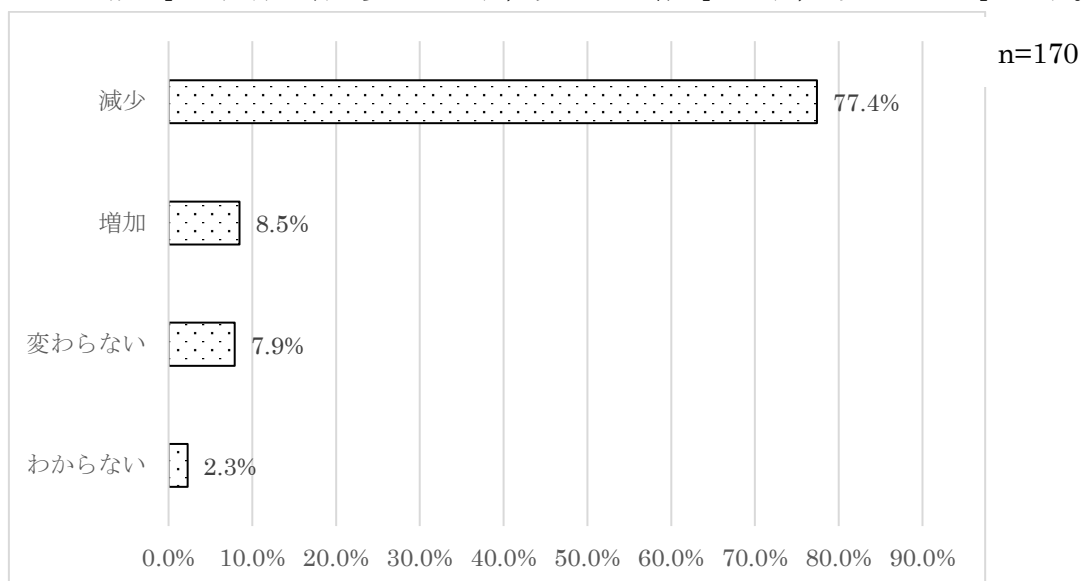
(6) (4)で「増加」と回答した方の増加率

「1～20%」の割合が最も多く66.7%，次いで「21～40%」16.7%，「61～80%」及び「81%以上」が8.3%。



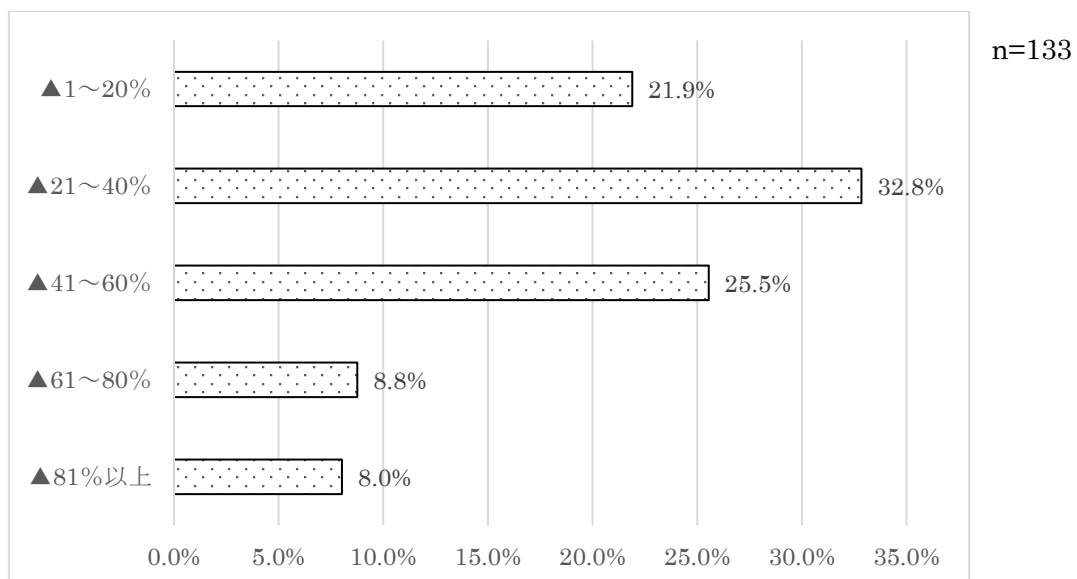
(7) 5年前との売上比較

「減少」の割合が最も多く77.4%，次いで「増加」8.5%，「変わらない」7.9%。



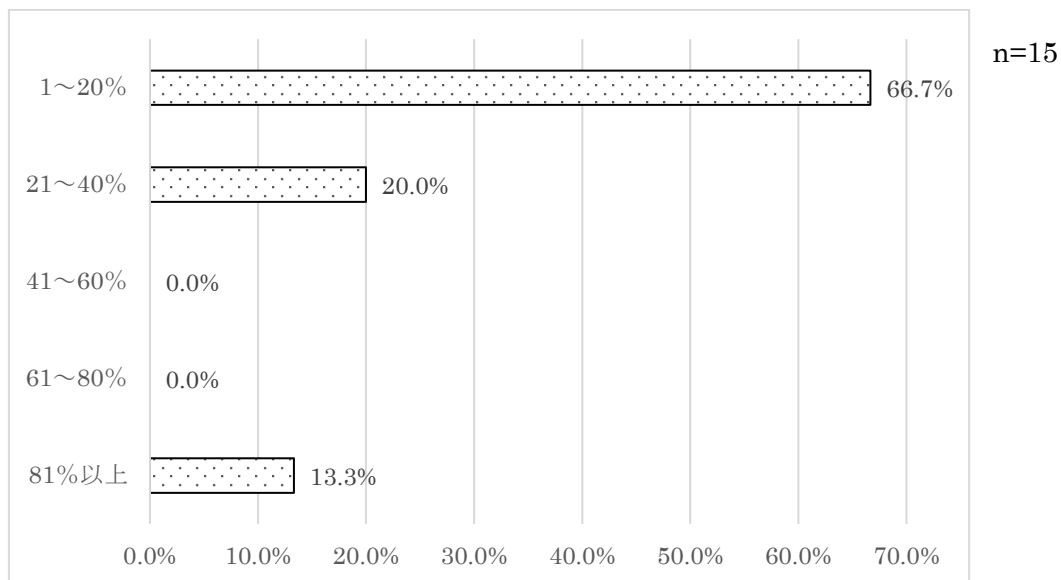
(8) (7)で「減少」と回答した方の減少率

「21～40%」の割合が最も多く32.8%，次いで「41～60%」25.5%，「1～20%」21.9%。



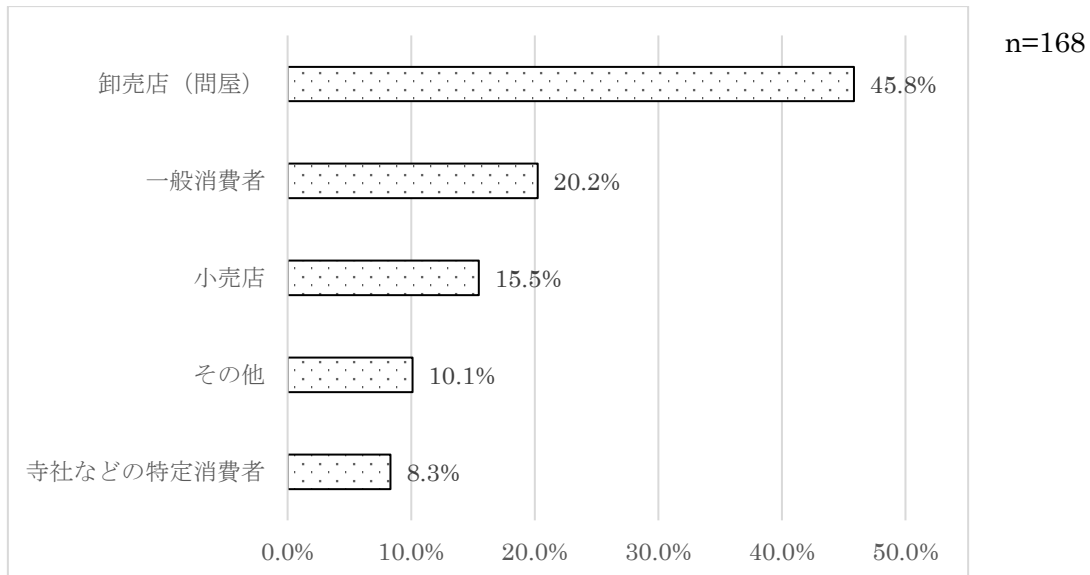
(9) (7)で「増加」と回答した方の増加率

「1～20%」の割合が最も多く66.7%，次いで「21～40%」20.0%，「81%以上」13.3%。



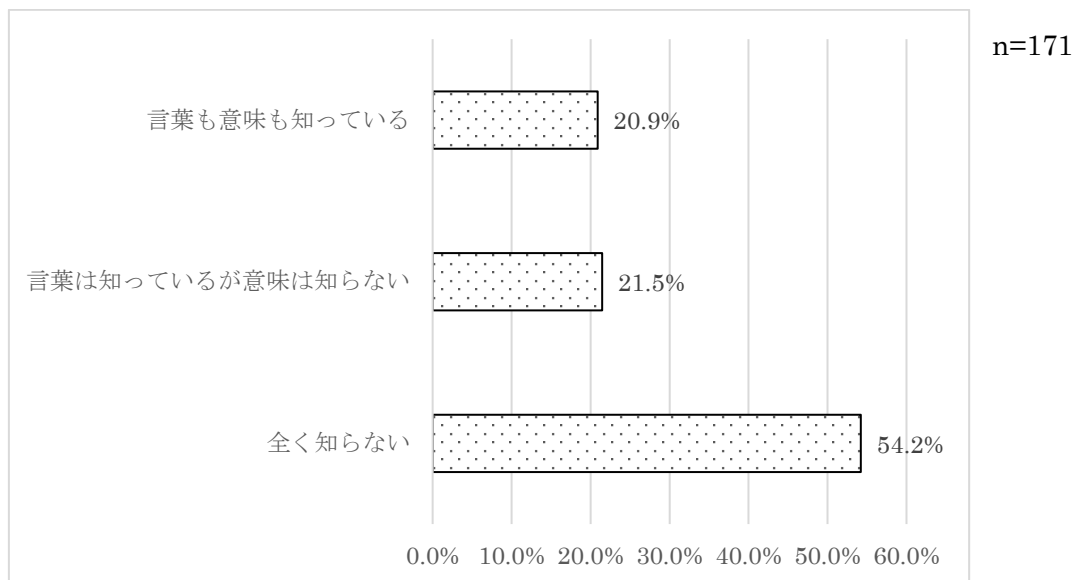
(10) 取引先

「卸売店（問屋）」の割合が最も多く45.8%，次いで「一般消費者」20.2%，「小売店」15.5%。



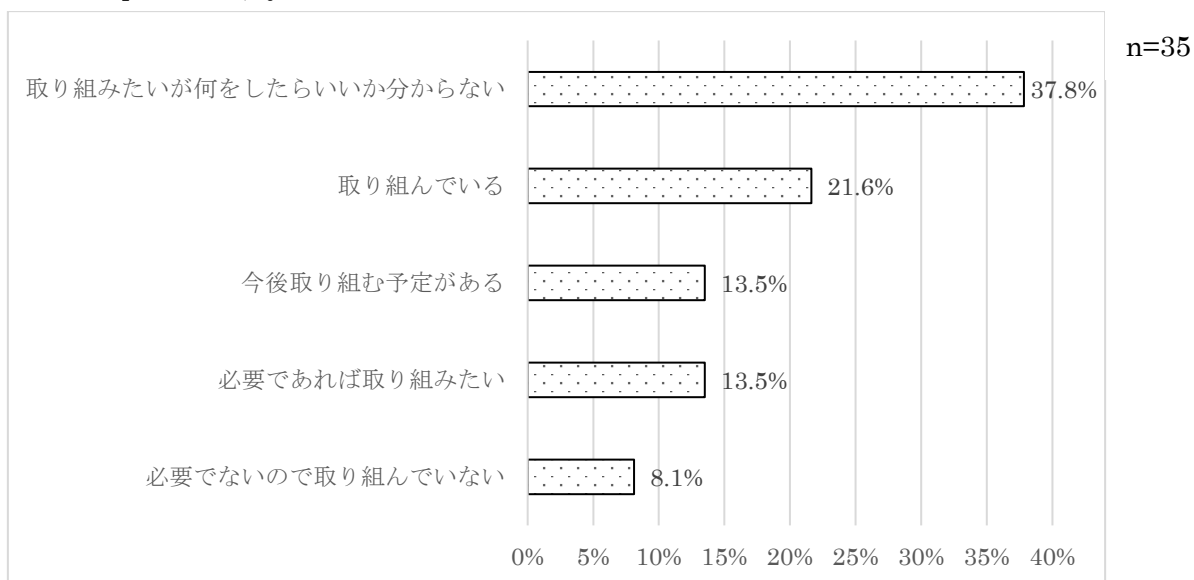
(11) DX (デジタルトランスフォーメーション) について

「全く知らない」の割合が最も多く 54.2%，次いで「言葉は知っているが意味は知らない」21.5%，「言葉も意味も知っている」20.9%。



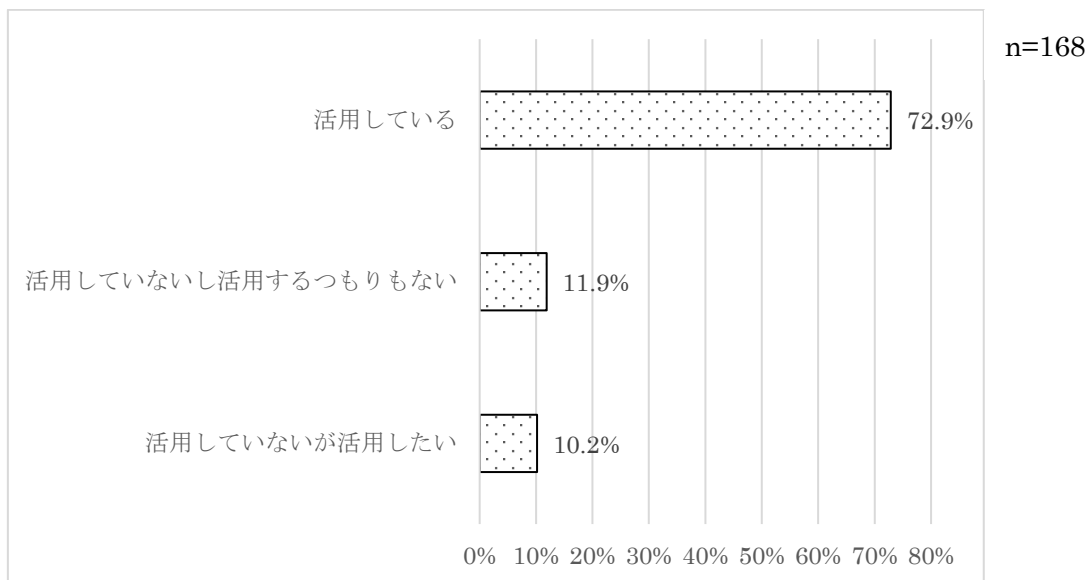
(12) (11)で「言葉も意味も知っている」と回答された方について、DXに関する事業への取組

「取り組みたいが何をしたらいいか分からない」の割合が最も多く 37.8%，次いで「取り組んでいる」21.6%，「今後取り組む予定がある」及び「必要であれば取り組みたい」が 13.5%。



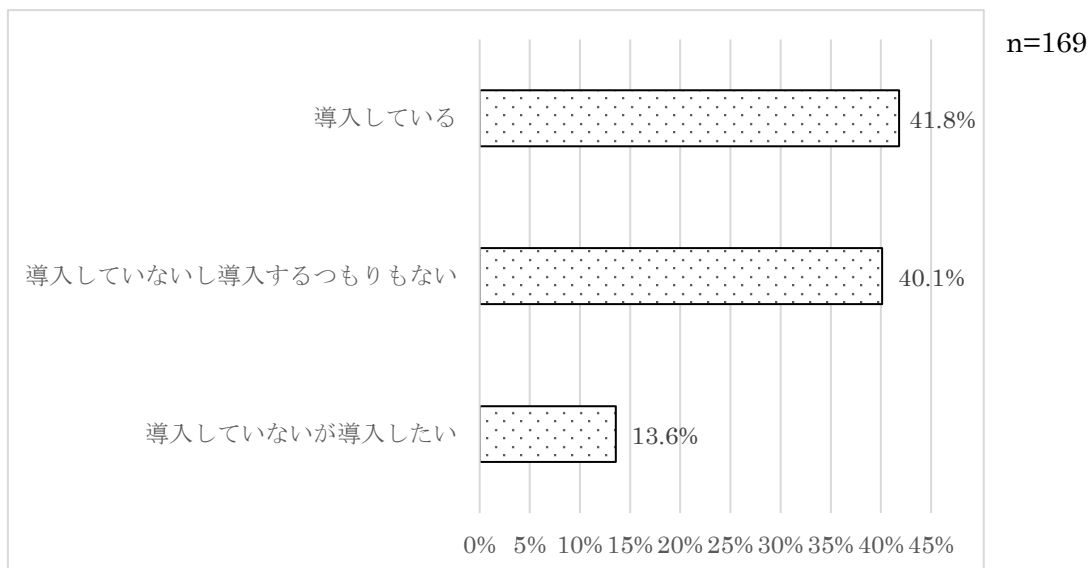
(13) パソコン、タブレット、スマートフォンの使用

「活用している」の割合が最も多く 72.9%，次いで「活用していないし活用するつもりもない」 11.9%，「活用していないが活用したい」 10.2%。



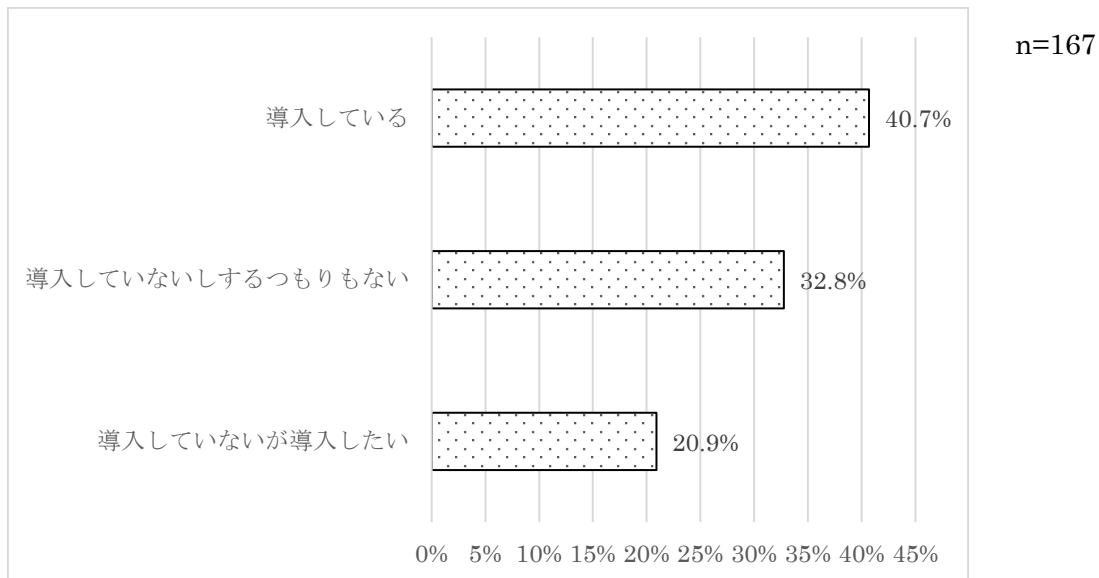
(14) キャッシュレス決済，インターネットバンキングについて

「導入している」の割合が最も多く 41.8%，次いで「導入していないし導入するつもりもない」 40.1%，「導入していないが導入したい」 13.6%。



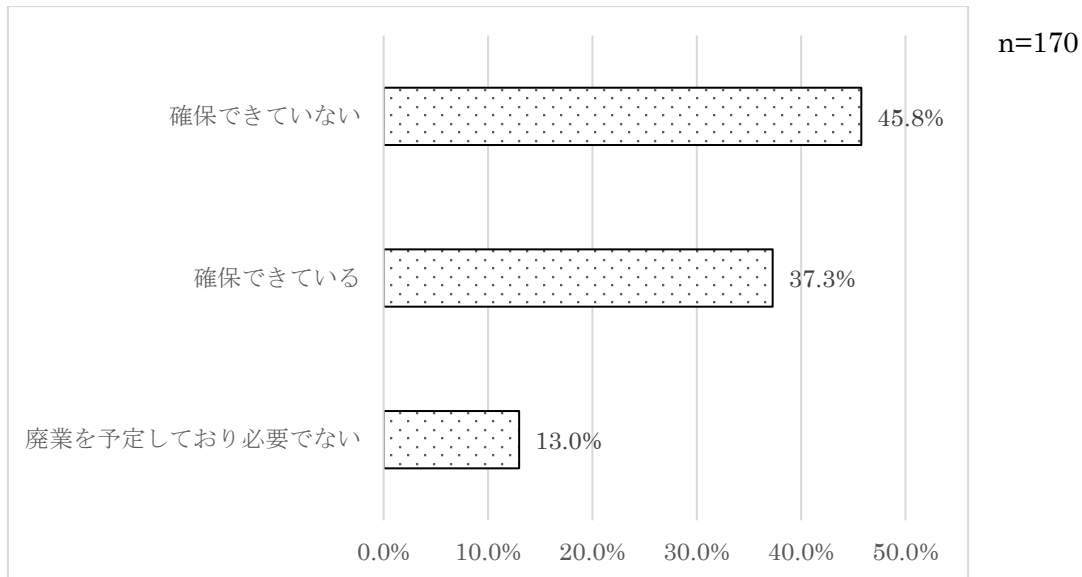
(15) 自社 HP, SNS, ネット販売について

「導入している」の割合が最も多く 40.7%，次いで「導入していないしするつもりもない」 32.8%，「導入していないが導入したい」 20.9%。



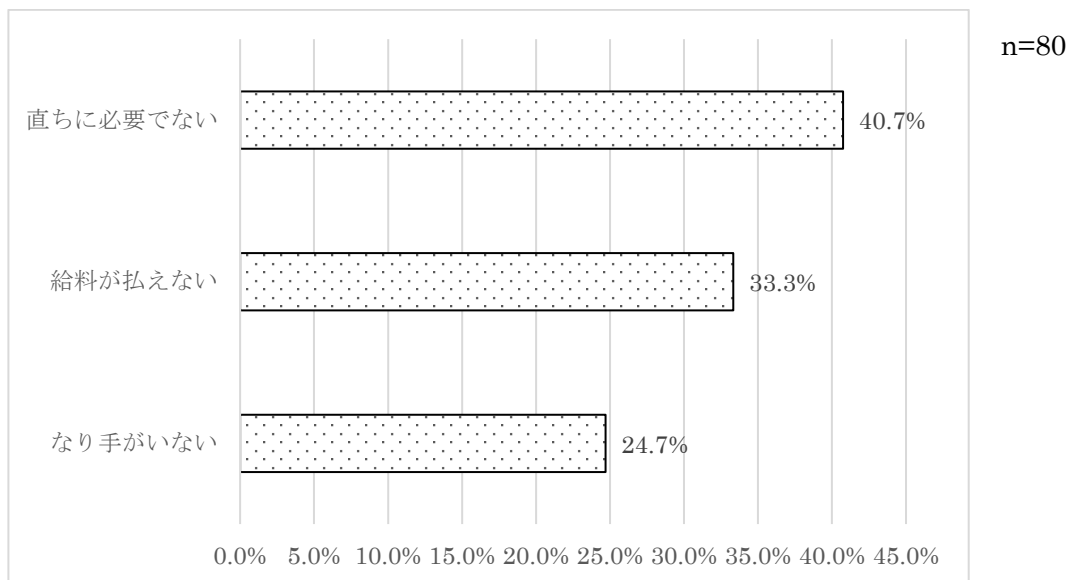
(16) 後継者について

「確保できていない」の割合が最も多く 45.8%，次いで「確保できている」 37.3%，「廃業を予定しており必要でない」 13.0%。



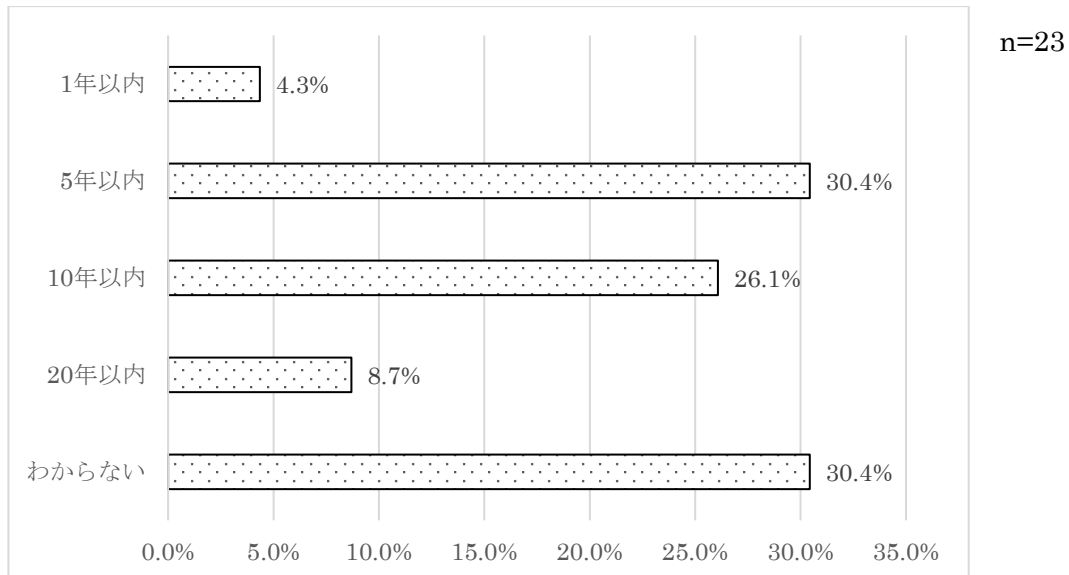
(17) 「確保できていない」方の回答理由

「直ちに必要でない」の割合が最も多く 40.7%，次いで「給料が払えない」33.3%，「なり手がいない」24.7%。



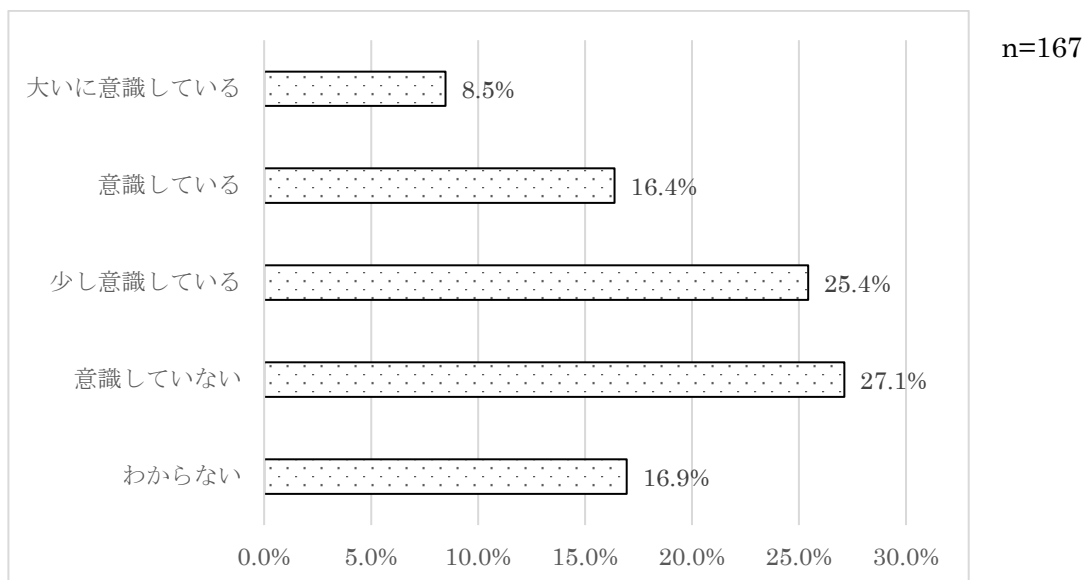
(18) 「廃業を予定している」方の廃業時期

「5年以内」及び「わからない」の割合が最も多く 30.4%，次いで「10年以内」26.1%，「20年以内」8.7%。



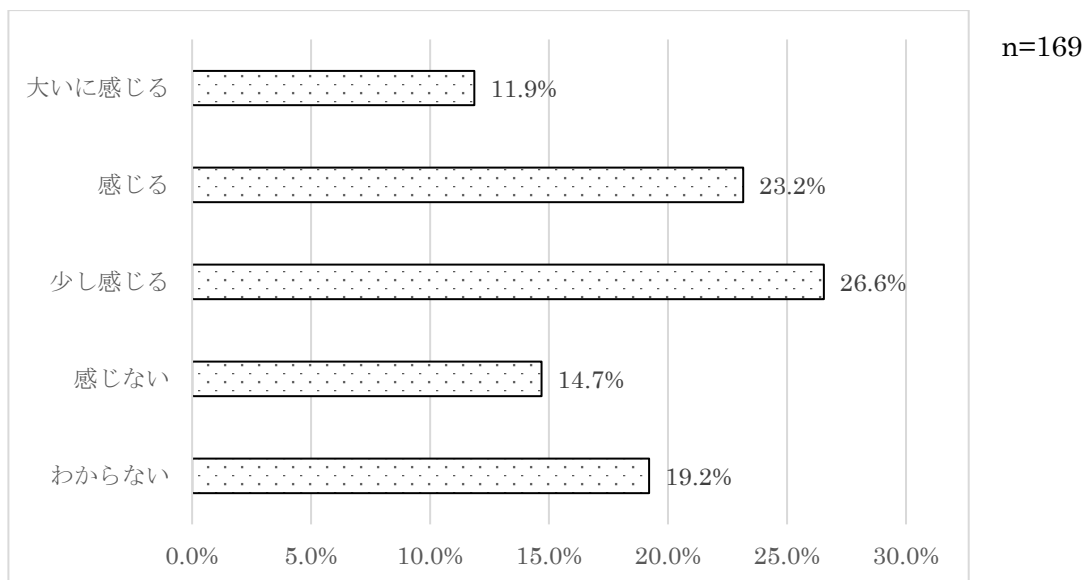
(19) 「カーボンニュートラル」、「脱プラ」及び「サステナビリティ」などの ESG や環境配慮への意識について

「意識していない」の割合が最も多く 27.1%、「少し意識している」25.4%、「わからない」16.9%。



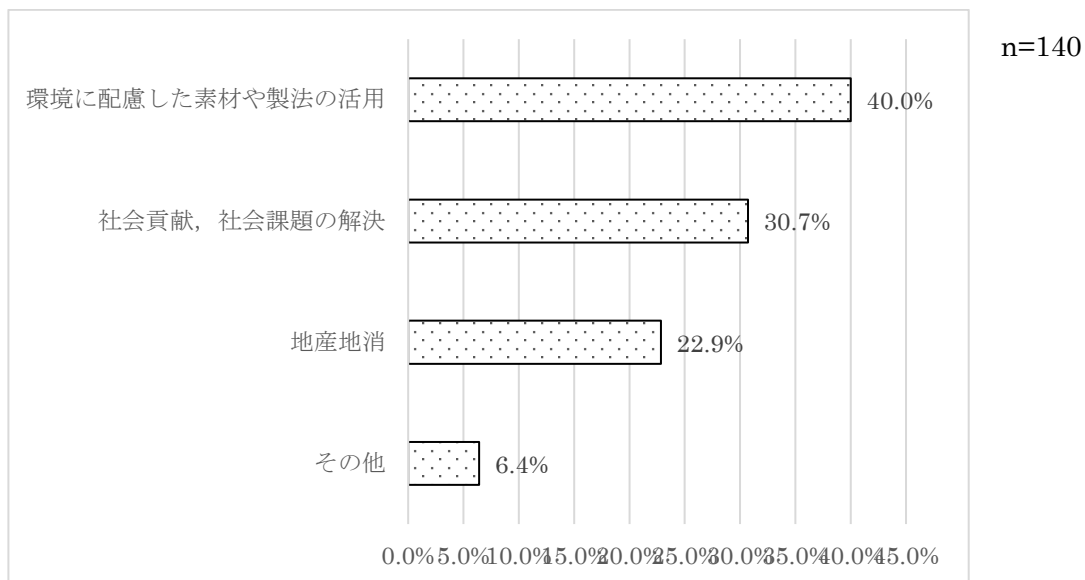
(20) 環境に配慮した取組と伝統産業との融合について

可能性を「少し感じる」の割合が最も多く 26.6%、次いで「感じる」23.2%、「わからない」19.2%。



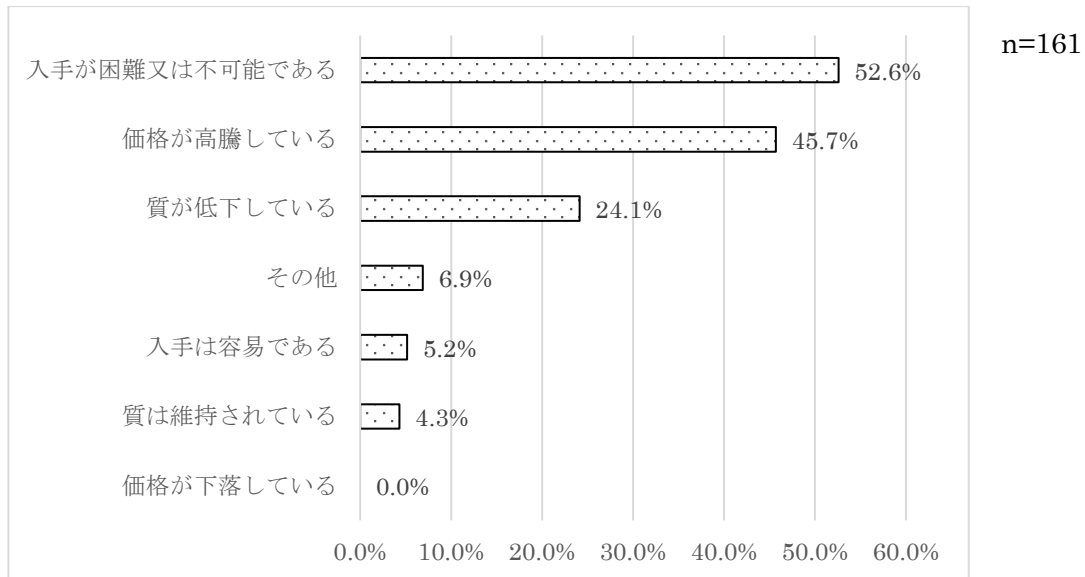
(21) 関心のある取組について（複数回答）

「環境に配慮した素材や製法の活用」の割合が最も多く 40.0%，次いで「社会貢献，社会課題の解決」 30.7%，「地産地消」 22.9%。



(22) 道具の状況

「入手が困難又は不可能である」の割合が最も多く 52.6%，次いで「価格が高騰している」 45.7%，「質が低下している」 24.1%。



(2) 原材料の状況

「価格が高騰している」の割合が最も多く 62.1%，次いで「質が低下している」13.6%，「入手が困難又は不可能である」6.8%。

